存ずる者は寺参詣仕り
作仕り
右業体ぎ宅おのそ同人中海へ牧野
中勢お越
一六 天保二七月ニ 子ニ歳 去巳年
御所ニ新谷
富吉ニつき
右ニ付風呂敷包或ハ袋を持通りを
越候ニ付 当石宮祭礼ニ
乍ら右ニ付訴出る右ニ
当石 宮右年 十二歳
栄蔵 十歳
源川当石 辰次郎 十三歳
下当石 弥吉 十歳

一七 天保二ニ酉年 中つ七ツ 雅楽頭表ニ番
ふて夜ニ入ニ 川井年
富吉

表ニつき年の内さいと
ける お元ニ お元お
舞ニ ニ
招ニ 出羽
ニさふん 田
井伊
我の口よいんでいよ
出羽
業ニ ニ
丸

国立公文書館
National Archives of Japan